基本事件　平成・令和　　年（家）第　　号　　【　本人：　　】

定　期　報　告　書

令和　　年　　月　　日

住　所

成年後見人等　　印

日中連絡がとれる電話番号

本人の生活状況及び財産状況については，以下の回答及び別紙財産目録のとおりですので報告します。

※　□がある箇所は，必ずどちらか一方の□にレ点を入れてください。

本人の生活状況について

1　前回報告以降，本人の住所に変化はありましたか。

□　変わらない。　　□　以下のとおり変わった。

【住民票上の住所】

【実際に住んでいる場所】（ ※ 入院先，入所施設などを含む。）

※　変わったことが確認できる資料（住民票，入院や施設入所に関する資料など）を本報告書とともに提出してください。

2　前回報告以降，本人の健康状態や生活状況に変化はありましたか。

□　特にない。　　□　以下のとおり変化があった。

本人の財産状況について

（財産管理について代理権が付与されていない保佐人・補助人の方で，
本人の財産を確認できない又は把握していない場合は，この欄の１～７の記載は不要です。）

1　前回報告以降，月々の定期収入に変化はありましたか。変化があった場合は，変更後の金額と理由を記載してください。

□　定期収入は変わらない。

□　以下のとおり変化があった。

【変更後の月額収入】

□年金　□その他（　　）が　　年　　月から　　円になった。

【理由】

※　変わったことが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

2　前回報告以降，月々の定期支出に変化はありましたか。変化があった場合は，変更後の金額と理由を記載してください。

□　定期支出は変わらない。

□　以下のとおり変化があった。

【変更後の月額支出】

□施設費　□その他（　　）が　　年　　月から　　円になった。

【理由】

※　変わったことが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

3　前回報告以降，１回につき１０万円を超えるような臨時収入がありましたか。

□　臨時収入はない。

□　以下のとおり臨時収入があった。

年月日	金額（円）	費目・理由

※　臨時収入があったことが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

4　前回報告以降，１回につき１０万円を超えるような臨時支出がありましたか。

□　臨時支出はない。

□　以下のとおり臨時支出があった。

年月日	金額（円）	費目・理由

※　臨時支出があったことが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

5　前回の報告以降，次のようなことがありましたか。該当する場合には，□にチェックを付けた上，それがわかる資料を提出してください。

□　遺産分割・相続手続

※　遺産分割協議書写し，取得不動産の全部事項証明書等を提出してください。

□　相続放棄

※　相続放棄申述受理通知書・証明書の写しを提出してください。

□　訴え提起・調停申立て

※　訴状・申立書写し，判決書・審判書・調停調書の写し等を提出してください。

□　生命保険金，損害保険金等の受領

※　支払通知書の写し等を提出してください。

□　不動産の処分等

□　売却　　□　購入　　□　賃貸借契約の締結・解除　　□　抵当権設定

※　契約書写し，全部事項証明書（売却は除く。）等を提出してください。

□　国債の償還・株式の売却等

※　資料を提出してください。

6　前回報告以降，本人が得た金銭（定期収入，臨時収入の全てを含む。）は，全額，今回写しを提出した通帳に入金されていますか。

□　全額入金している。

□　次のとおり入金していないものがある。

金額（円）	管理方法	入金していない理由

7　前回報告以降，本人の財産から，本人以外の人（本人の配偶者，親族，後見人自身を含みます。）の利益となるような支出をしたことがありますか。

□　支出したことはない。

□　次のとおり支出した。

年月日	金額（円）	支出した相手（氏名・関係）及びその理由

※　支出がなされたこと及び金額が確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

同意権・取消権の行使について　（この欄は，保佐人・補助人のみ記載してください。）

前回報告以降，同意権・取消権の行使をしましたか。

□　していない。　　□　以下のとおり行使した又はする予定がある。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

その他，裁判所に報告すべきことがあればお書きください。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

報告内容はもれなく記載できていますか？
もう一度確認して，コピーをとってから次の書類を裁判所に提出してください。コピーは大切に保管してください。

□　定期報告書（この報告書）
□　財産目録
□　通帳のコピー
□　有価証券残高証明書のコピー
□　この報告書のうち赤字で記載された資料のコピー